



乳がん検診で早期発見・早期治療につなげましょう

健康推進課 ☎046(2)35(7)880

日本では女性の9人に1人が乳がんにかかるといわれています。乳がんは、早期に発見すれば90%以上の確率で治る病気です(下表)。初期段階では自覚症状が現れない場合があります。しかし、しこりや乳房の変化を自ら発見できる可能性もあります。日頃から自分の身体を観察し、検診を受けることで早期発見・早期治療につなげましょう。

乳がんの進行度に応じた10年相対生存率

ステージ	10年相対生存率
I期	99.0%
II期	90.7%
III期	68.6%
IV期	19.4%

出典：(公財)がん研究振興財団 がんの統計2023

10月はピンクリボン月間

ピンクリボン運動は、乳がんの正しい知識を広め、乳がん検診の早期受診を推進する世界規模のキャンペーンです。期間中は、乳がんで亡くなった患者の家族が、「同様の悲劇が繰り返されないように」と願いを込めてピンクリボンを作ったことから始まった啓発運動をします。全国各地でピンクリボンのライトアップや街頭啓発を行い、早期発見に向けた検診受診など呼びかけます。

ブレスト・アウェアネスで乳がん予防

- ブレスト・アウェアネスとは、乳房を意識する生活習慣のことです。日頃の生活で次の4つのポイントを意識しましょう。
- ①乳房の状態を知る
入浴や着替えの時などに、乳房を見て触ります。しこりを探すなどの自己触診の意識は必要ありません。
 - ②乳房の変化に気を付ける
「乳房の腫瘍」「乳頭からの分泌物」「乳頭や乳輪のただれやびらん」「乳房の皮膚のへこみや引きつれ」「乳房痛」の変化に気を付けましょう。
 - ③変化に気付いたらすぐ医師に相談する
②であげたうちのいずれかの変化に気付いたら、すぐに病院やクリニックなどの医療機関を受診しましょう。
 - ④40歳以降は2年に1回乳がん検診を受ける
乳がん検診は死亡率を減少させることが科学的に証明された有効な検診です。2年に1度は検診を受けましょう。

市の乳がん検診と日程

市が行っている検診は、マンモグラフィ検査です。集団検診は検診バス、個別検診は指定医療機関で行っています。

個別検診では、レディースセットを選択するとエコー検査も受けられます。マンモグラフィ検査とエコー検査を交互に受診することで、毎年乳がん検診が受診できます。詳細は、市ホームページをご覧ください。



集団検診

市役所付近に駐車した検診バスで行います。比較的安価で検診時間も短いです。申し込み可能な今年度の集団検診日は、あと6回です。

11月3日(月)・20日(木)、12月22日(月)、令和8年1月12日(月) (祝)・26日(月)、2月19日(木)

LINE「海老名市」または市ホームページで、電話でびなウェル ☎046・204・4560 または健康推進課へも可。直接市役所1階7番窓口へも可

個別検診

市が指定した医療機関の中から受診先を選びます。個人の都合に合わせて調整できます。

指定医療機関へ直接予約。指定医療機関は市ホームページをご覧ください



案内ページ

併せて肺がんCT検査も受けましょう

肺がんは、がん死亡者の中で男性1位、女性2位と上位を占めています。自覚症状が乏しく、発見された時点ですでに全身に広がっているケースが少なくありません。

検診で早期発見ができれば、生活の質を保ちながら治療することができます。市の肺がん検診は胸部レントゲン(X線)による集団検診と、CTによる個別検診があります。CT検診は胸部を1~5mm幅で輪切りのように撮影するため、初期の小さながんも確認することができます。発見率は胸部レントゲン検査の約8倍です。検査時間は約10分で、検査着へ着替える必要はありません。



県内の主な部位別がん死亡者数(人)

性別	肺	大腸	肝臓	胃	乳	子宮
男性	3,314	1,931	958	1,750	10	—
女性	1,503	1,624	451	844	1,149	455

出典：令和3年神奈川県衛生統計年報

- のブースを出展します。
- 10月11日(土)・12日(日)
場 JR相模線・小田急線海老名駅
間
- ① ウインドウアート
市庁舎の窓をピンク色の材質でハート型にアレンジ(右写真)し、月間をPRします。
 - ② エントランスホール
乳がんについて知識の普及啓発をします。
 - ③ いちごマルシェブース
いちごマルシェで、啓発のため
 - ④ ピンクアレンジメント
びなウェルの窓口周辺をピンク色のリボンやバルーンで装飾します。
 - ⑤ 小田急電鉄(株)との取り組み
包括連携協定を結んでいる小田急電鉄(株)と協力し、ピンクリボン運動を啓発します。



- 31日(金)場びなウェル(ビナガーデンズパーチ6階)
- ⑤ 小田急電鉄(株)との取り組み
包括連携協定を結んでいる小田急電鉄(株)と協力し、ピンクリボン運動を啓発します。
 - ⑥ 海老名駅自由通路内の照明を
ピンク色にライトアップ、ビナガーデンズの一部テナントスタッフがピンクリボン缶バッジ(下写真)を着用

